

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	教育学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1学年		学期及び曜時限	後期	教室名	202,203
担 当 教 員	泉 愛子	実務経験と その関連資格	教育学修士、助産師			
《科目目標》						
看護師にとって教育学を学ぶ重要性を理解し、臨床での患者・家族指導につながる知識と技術を修得する。						
《成績評価の方法と基準》						
【評価方法】演習成果・レポート60%、終講試験40% 【評価基準】優:80点以上、良:70点以上80点未満、可:60点以上70点未満、不可:60点未満						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
ナーシンググラフィカ 基礎看護学② 基礎看護技術 I メディカ出版						
《授業外における学習方法》						
※授業以外での準備学習の具体的な内容を参照						
《履修に当たっての留意点》						
本科目では健康指導の場面で活用できる指導の基本を学ぶ。領域別の患者指導につなげられるように学ぶ。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	教育の意義が理解できる		資料 プロジェクター	本日の学びを復習しておく、健康教育できる対象者の選定 教育学①	
	各コマにおける授業予定	教育とは？学習とは？ 発達課題の復習				
第2回	授業を通じての到達目標	健康教育を実施する対象者の理解について		資料 プロジェクター	本日の学びを復習しておく 教育学②	
	各コマにおける授業予定	対象を理解すること 学習の理論				
第3回	授業を通じての到達目標	指導の基本①指導の設計が理解できる		資料 プロジェクター	本日の学びを復習しておく	
	各コマにおける授業予定	1. 指導の三要素 2. 学習目標の設定 3. 指導方法の選択 4. 教材の準備				
第4回	授業を通じての到達目標	指導の基本②指導の効果的な実施について理解できる		資料 プロジェクター	指導計画案作成	
	各コマにおける授業予定	1. 指導の進め方(導入 展開 まとめ) 2. コミュニケーション技法 3. 学習の評価				
第5回	授業を通じての到達目標	身近な人への健康指導を計画し発表の準備ができる		資料 プロジェクター	発表資料の作成	
	各コマにおける授業予定	1. 健康指導する対象を設定 2. 目標を設定 3. 健康指導計画を立案 4. 計画に基づき実施、評価				

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 を通じての 到達目標	身近な人への健康指導を評価し発表できる	資料 プロジェクター	指導計画に沿って実施した健康指導の実践と評価を当日発表する。発表資料の提出。
	各コマにおける 授業予定	1. 健康指導を実施しての評価 2. 計画した健康指導・評価をまとめ発表		
第7回	講義 を通じての 到達目標	身近な人への健康指導を評価し発表できる	資料 プロジェクター	指導計画に沿って実施した健康指導の実践と評価を当日発表する。発表資料の提出。
	各コマにおける 授業予定	1. 健康指導を実施しての評価 2. 計画した健康指導・評価をまとめ発表		
第8回	講義 を通じての 到達目標	終講試験		
	各コマにおける 授業予定	終講試験		